


# 次世代ブラウザ技術を利用した 災害時における情報伝達のため の端末間情報連携技術



2013年2月12日

NTTサービスエボリューション研究所

小林 透

# スクリーンを持ったデバイスが・・・

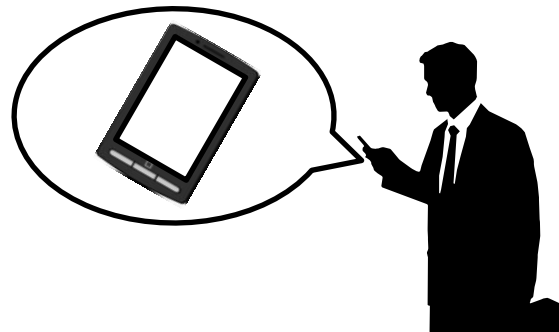
## Digital Signage



## Smart TV



## Smart Phone



## Tablet



# 3·11



**East Japan earthquake**

# 災害時の情報共有



人々が必要な情報は多岐に渡る・・・

- ・ 安否情報
- ・ 交通状況
- ・ ライフライン

駅



避難所



# 重要なキーワード

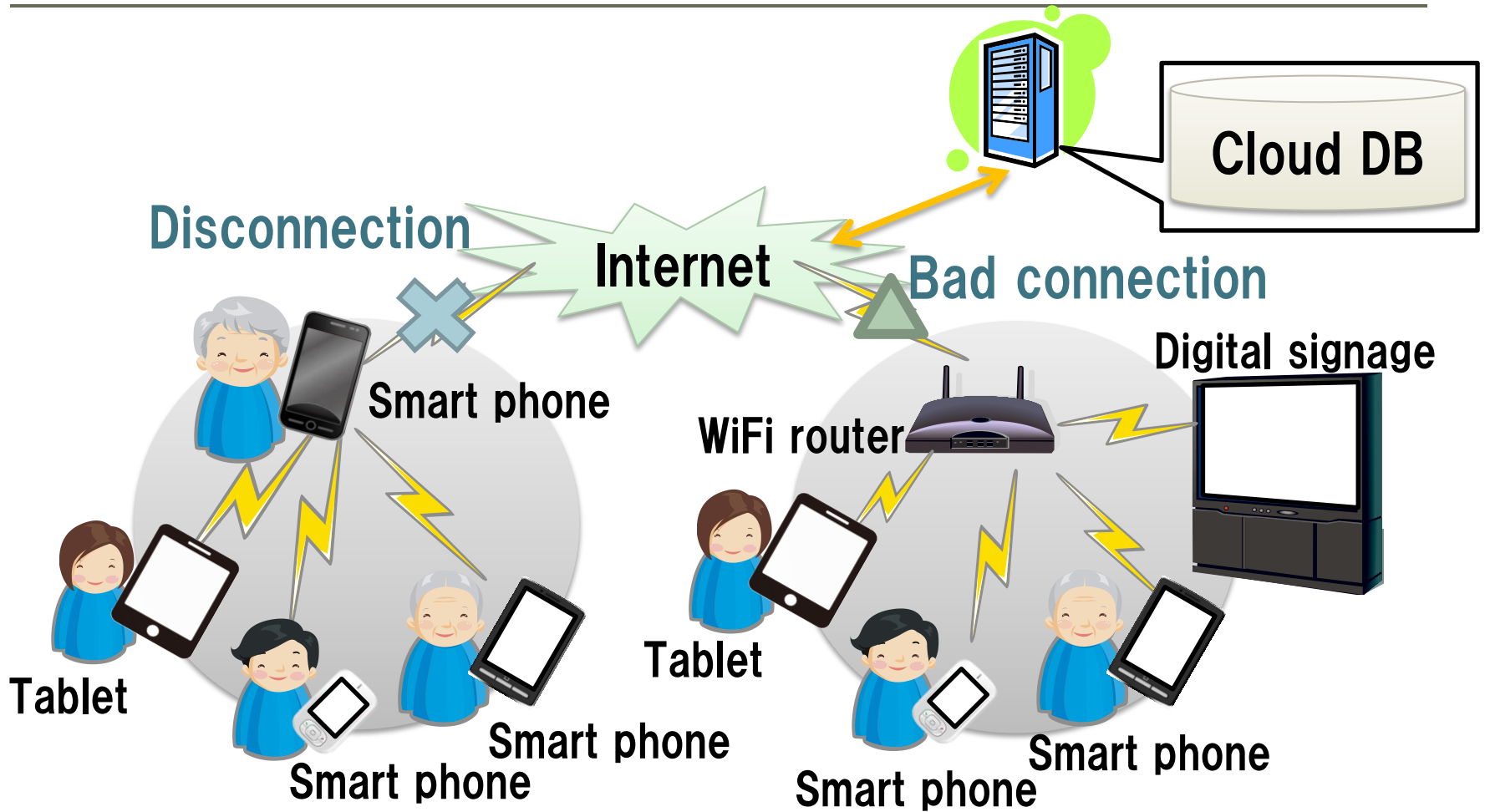
---

**レジリエント情報共有**

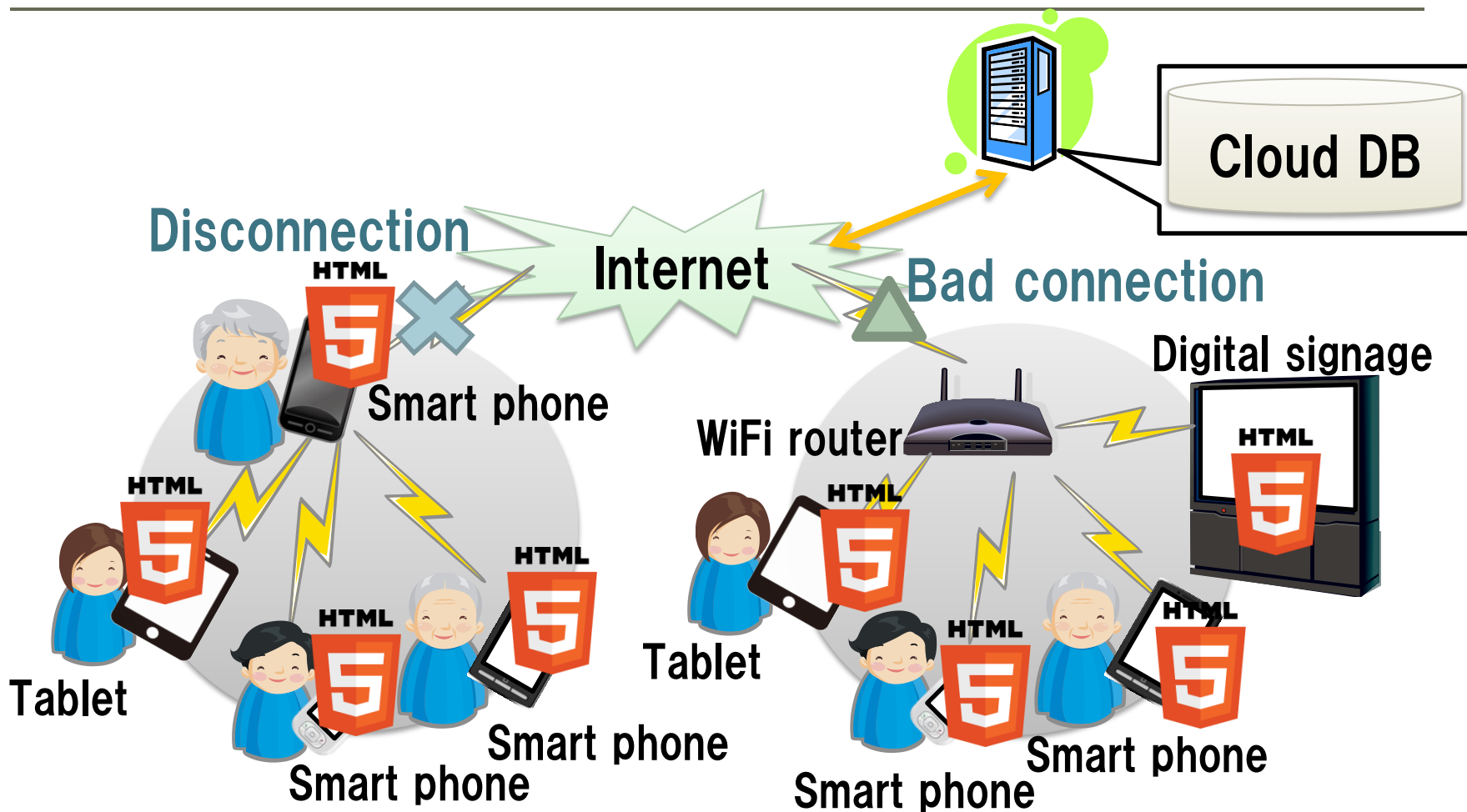
**Resilient Information Sharing**

**スクリーンを持った様々なデバイスを利用できないか？**

# マルチスクリーンコラボレーション



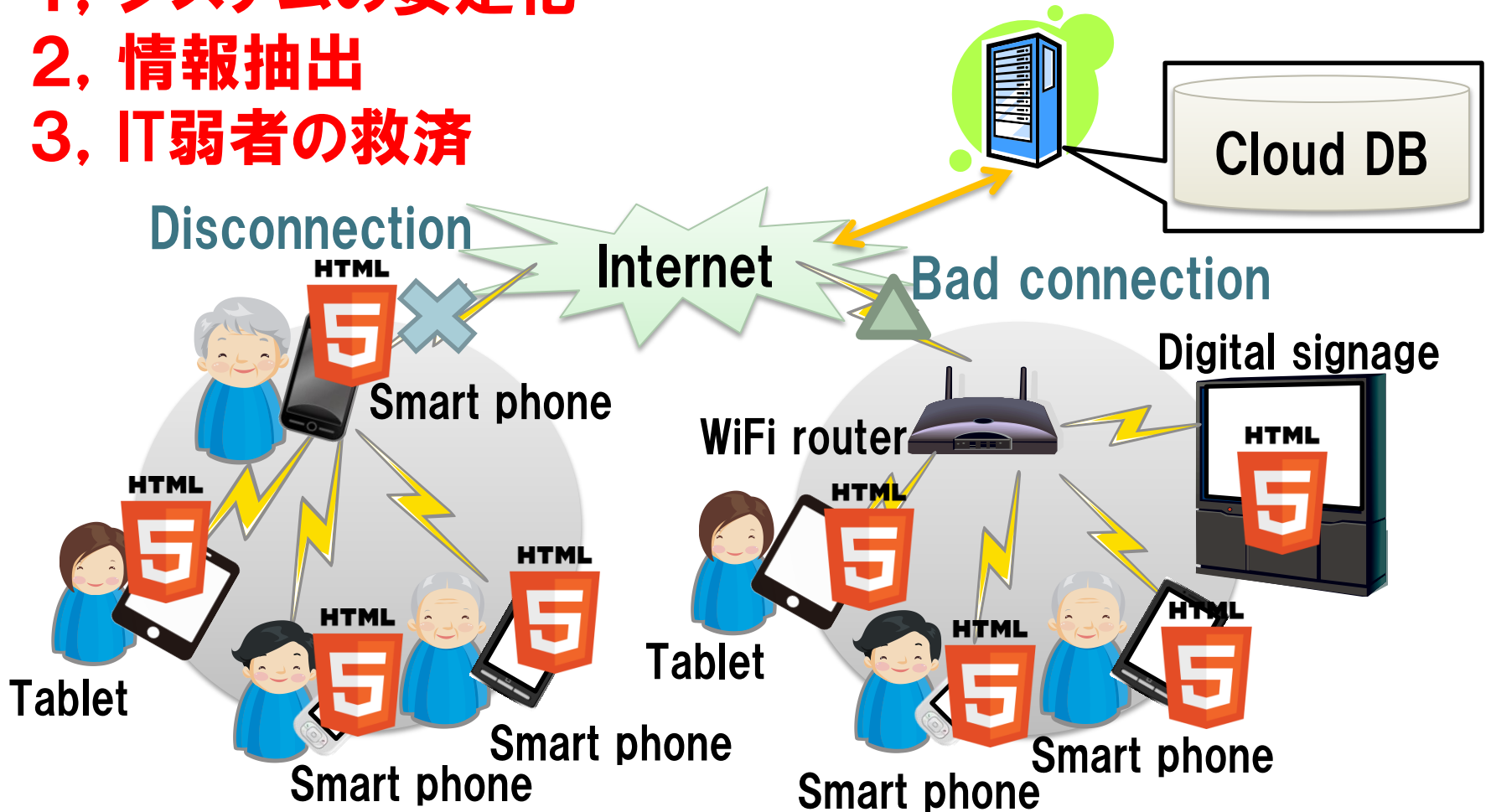
# ブラウザに着目！！





# 解くべき技術課題

- 1, システムの安定化
- 2, 情報抽出
- 3, IT弱者の救済

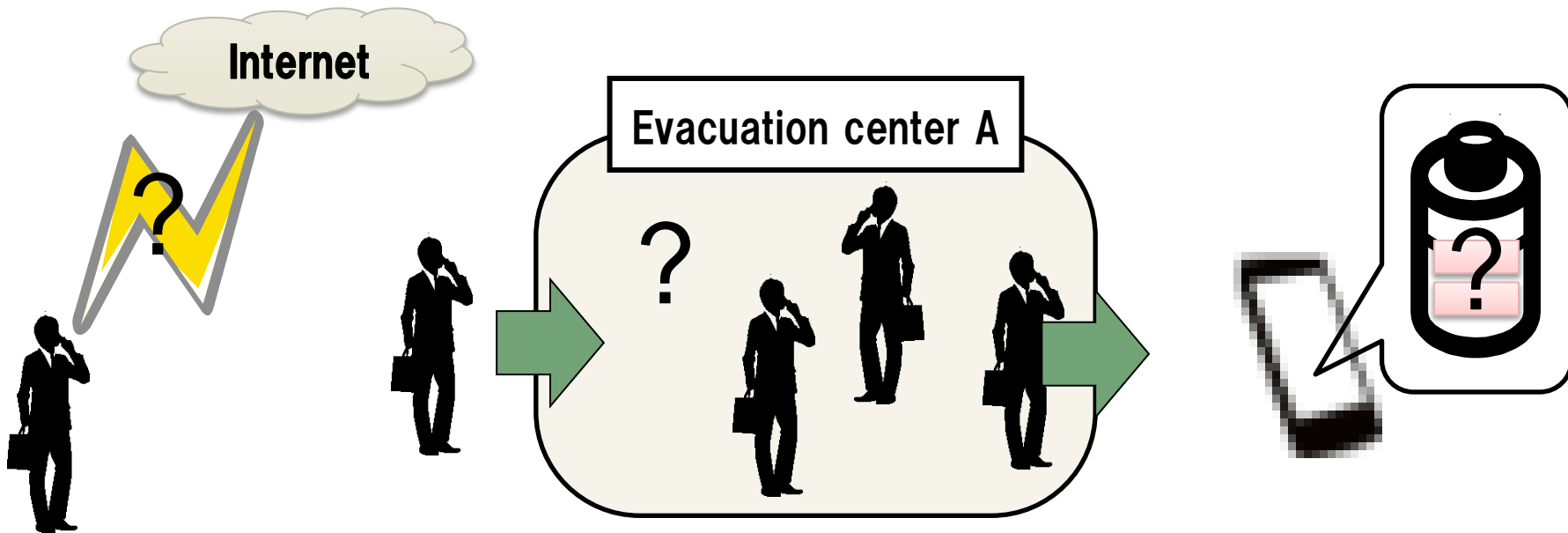


1

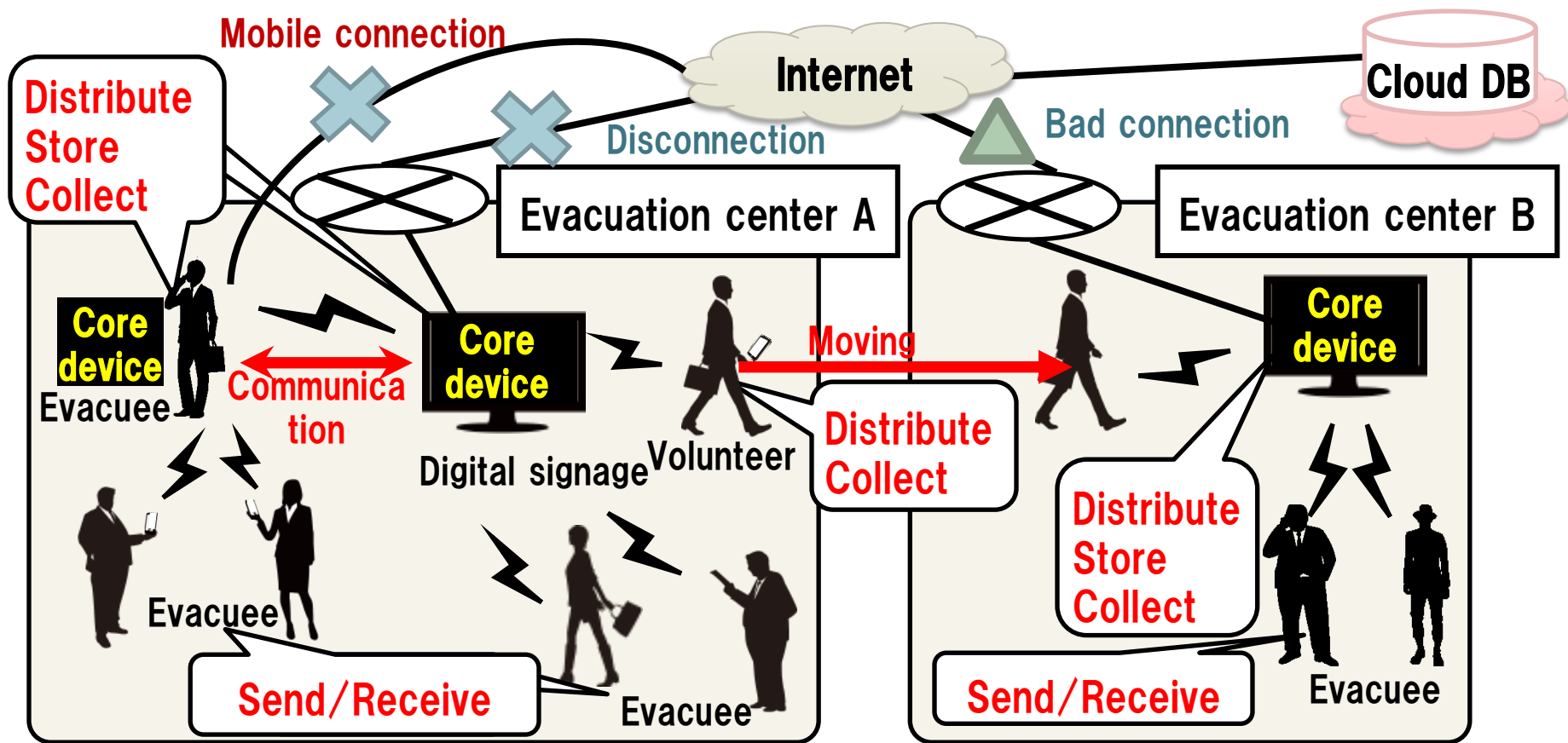
# システムの安定化

# 災害時の状況変化:

- Internet access state
- Device connectivity
- Device battery level

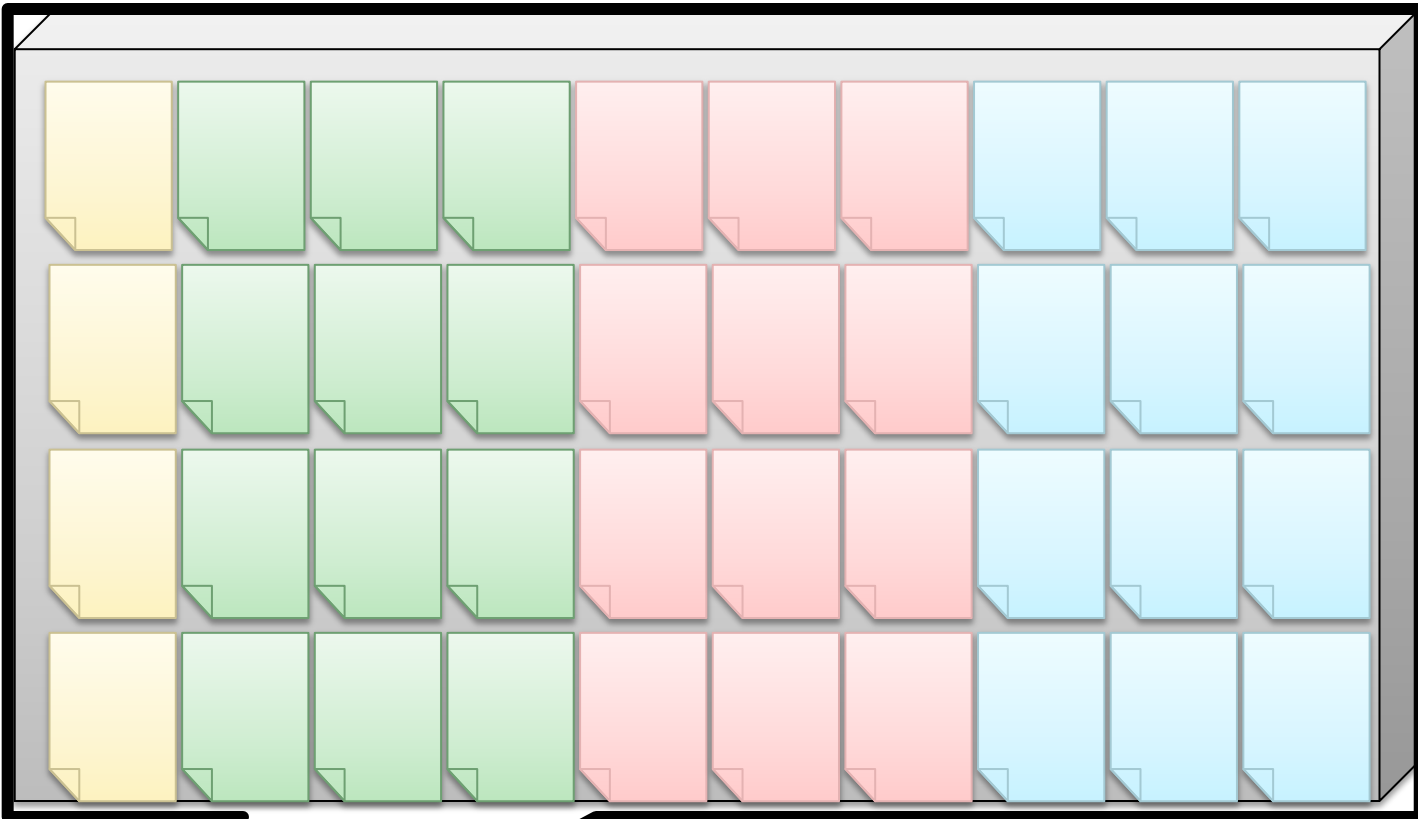


# 動的コア端末による情報共有



2

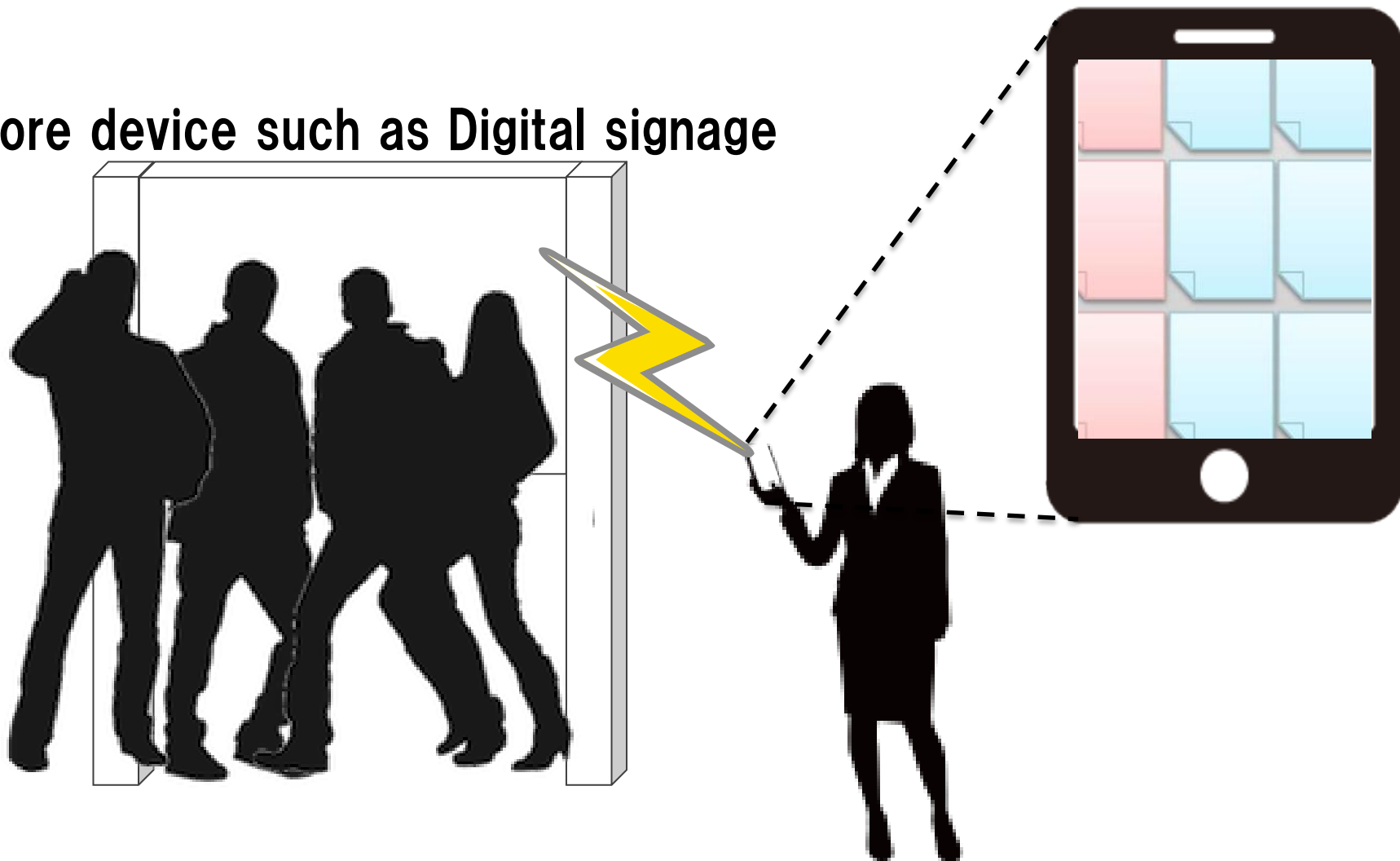
# 情報抽出



**Too many announcements !!**  
**e.g.**

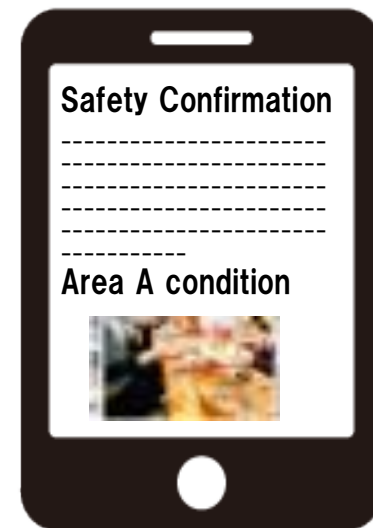
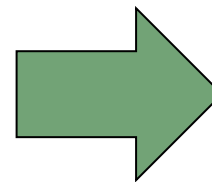
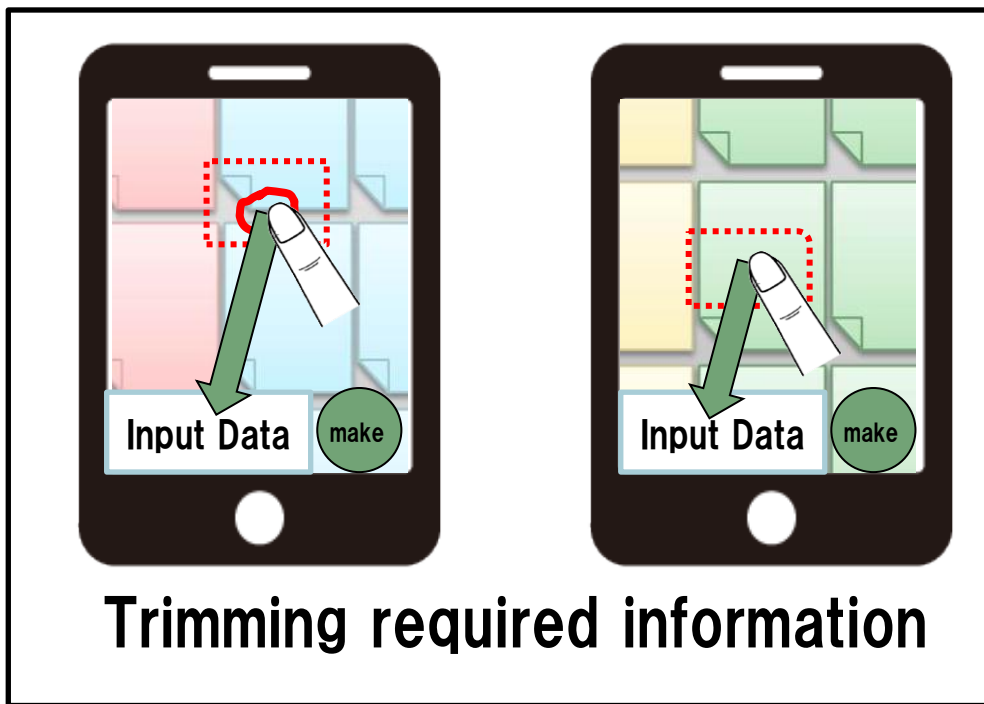
# デジタルサイネージとモバイル端末の連携

Core device such as Digital signage



# 動的な情報トリミング

- Picking up information on digital signage
- Layout reconstructed for easy viewing of trimmed information



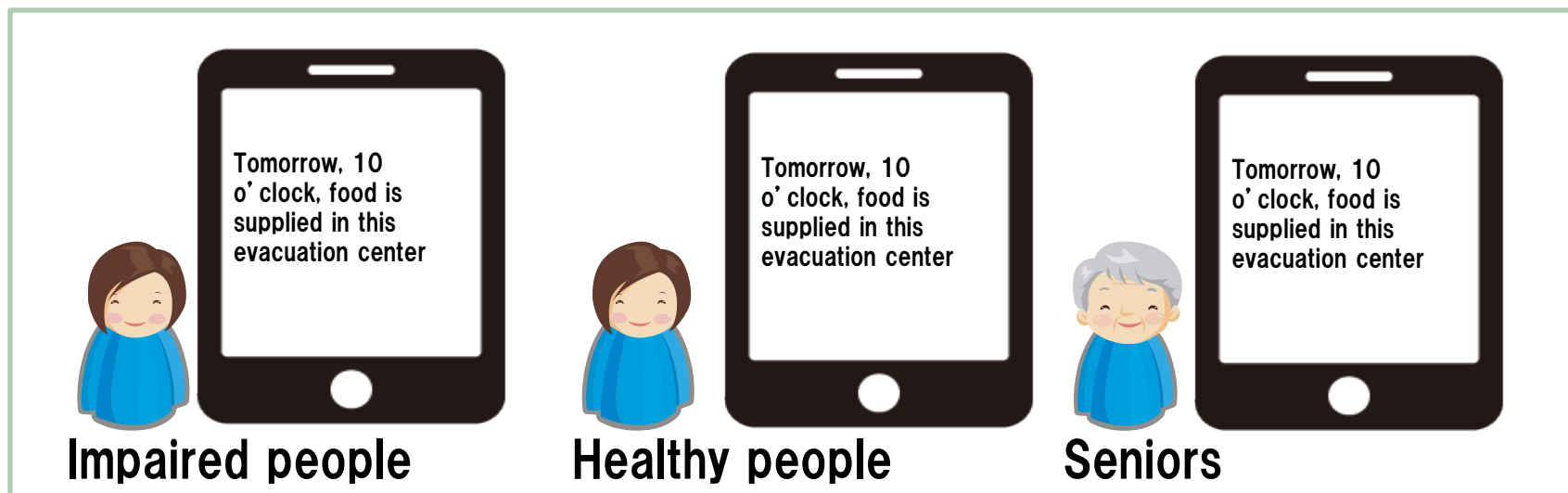
**Layout reconstruction**



3

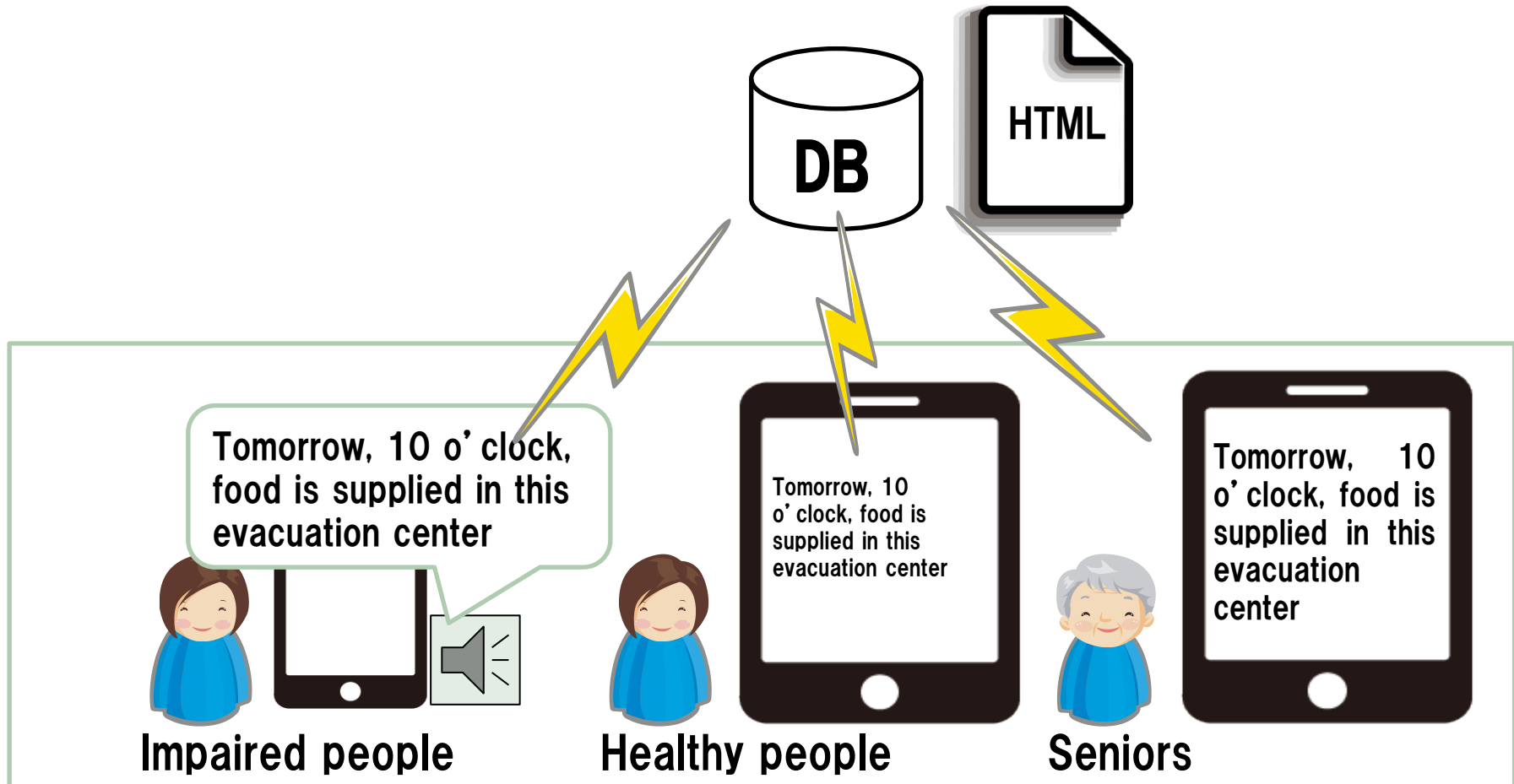
# IT弱者の救済

# 誰に対しても同じ表現って有効？



# ユーザプロフィールに基づく表現

User profile uses attributes: {"healthy", "impaired", "senior"}



# パーソナル情報スタイル

---

~~Universal Design~~



## Filling Up Information Literacy Gap

# 人に合わせたさりげない情報検索



# 人に合わせた理解支援

---



# まとめ

---

- **災害時には、レジリエントな情報共有が重要**
- **マルチスクリーンコラボレーションに着目**
- **システムの安定化→動的コア端末の導入**
- **情報抽出→動的情報トリミング**
- **IT弱者の救済→プロファイリング**

# 御静聴ありがとうございました！！

本プレゼンテーションに関わる研究は、平成24年度 情報通信技術の研究開発に係る提案の公募の内、先進的ICT国際標準化推進事業(総務省)からの研究委託( # )により進めているものです。  
#「パーソナル情報スタイル」,「人に合わせたさりげない情報検索」,「人に合わせた理解支援」を除く。